

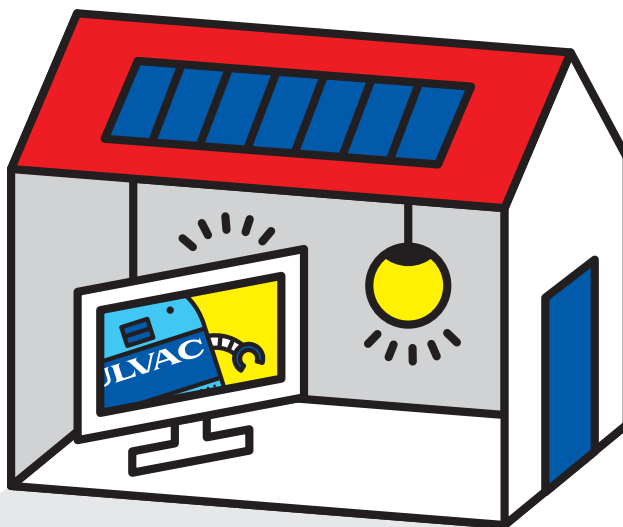
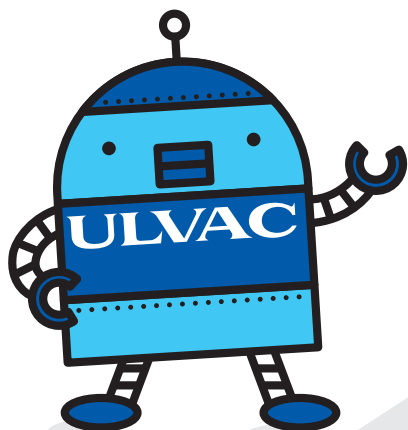
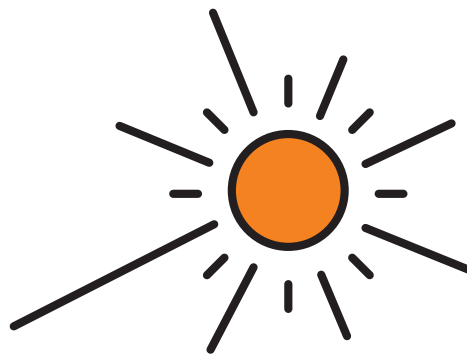
ULVAC REPORT

第104期 中間報告書

2007.7.1 ▶ 2007.12.31

特集

アルバックの太陽電池製造
一貫ライン



ULVAC



「ポストFPD戦略」を積極的に推進し、世界のトップを目指します。

代表取締役社長
諏訪 秀則

当中間期におきましては、アルバックグループの主要なお客様であるフラットパネルディスプレイ（FPD）業界では、液晶ディスプレイを中心に生産調整による設備投資計画の凍結や延期が継続しましたが、半導体業界では、メモリ関連を中心に活発な投資が行われました。

また、エネルギー・環境関連では、CO₂削減といった環境意識の高まりから太陽電池やハイブリッドカー関連の需要が拡大することに加え、発光ダイオード（LED）など新たなエネルギー・デバイスの需要も拡大しました。

アルバックグループは、このような経営環境に対処するため、積極的な受注活動を行ってまいりました。成長する地域である中国、韓国、台湾への投資を実施するだけでなく、当社の成長戦略である「ポストFPD戦略」を見据えた日本国内での投資を引き続き

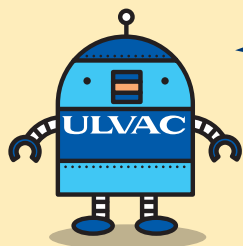
行ってまいりました。また、「ポストFPD戦略」を実現するための新技術・新製品開発の投資を積極的に行ってまいりました。

さらに、生産改革の推進や、グループ内垂直統合と内製化によるもの作りの推進などによるコストダウンを図ることに加え、諸経費の削減を継続することで固定費の圧縮を進めてまいりました。

しかしながら、当中間期の業績は、売上高は、前年同期比3.8%減、中間純利益につきましては、前年同期比52.3%減となりました。

アルバックグループは、今後も独創的な新製品を競合他社に先駆けて市場に投入し、「アルバックソリューションズ」を積極的に推進してまいります。

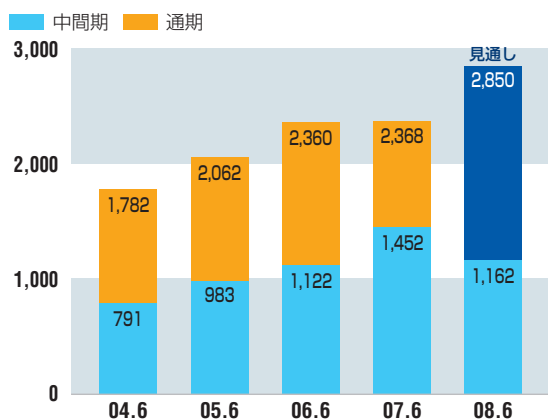
株主の皆様には、引き続き、ご理解とご支援、ご鞭撻のほど、宜しくお願い申し上げます。



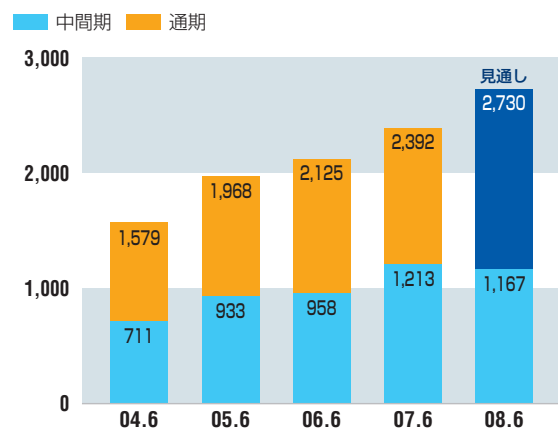
当中間期（連結）の業績ポイント

当中間期の業績は、受注高1,162億33百万円（前年同期比20.0%減）、売上高1,167億6百万円（同3.8%減）、経常利益23億51百万円（同78.8%減）、中間純利益23億5百万円（同52.3%減）となりました。

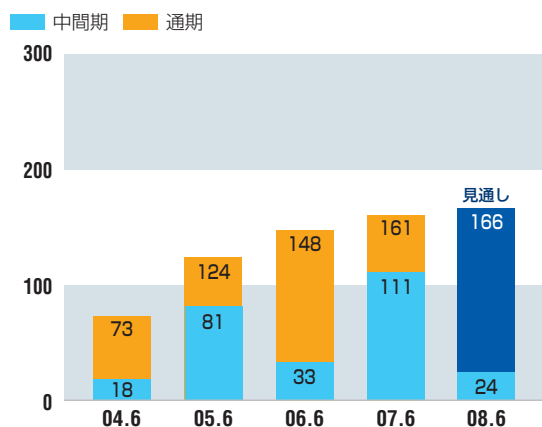
受注高（単位：億円）



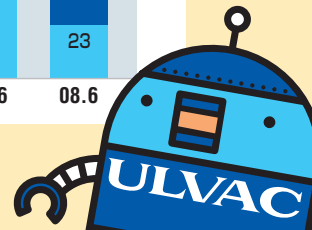
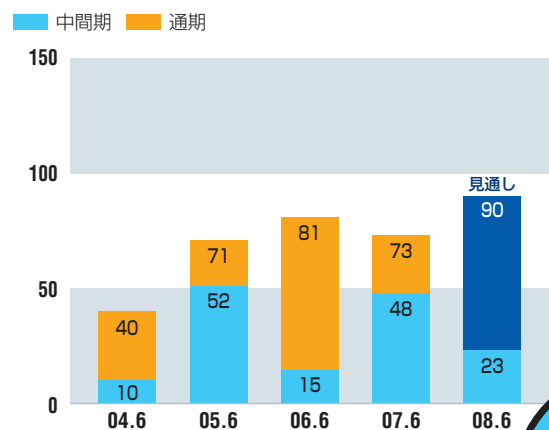
売上高（単位：億円）



経常利益（単位：億円）

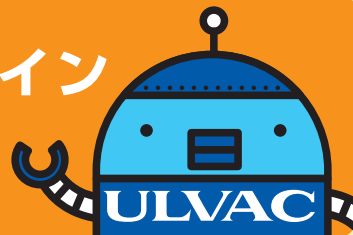


中間（当期）純利益（単位：億円）



アルバックの太陽電池製造一貫ライン

「ポストFPD戦略」の一環としてエネルギー・環境関連製造装置の開発と提供を強力に推進し、継続的な安定成長を目指しています。

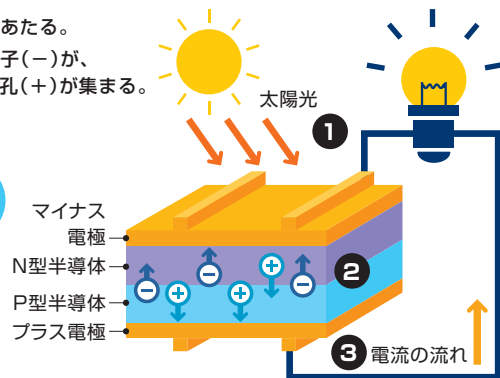
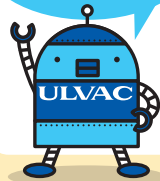


1 太陽電池の原理と薄膜系太陽電池

光のエネルギーを電気に変換する太陽電池は、シリコン半導体（性質の異なるN型とP型）が貼り合わされ、そこに太陽光があたることによって電子と正孔の移動が発生し、電流が流れるしくみになっています。

- 1 表面に太陽光があたる。
- 2 N型半導体に電子(-)が、P型半導体に正孔(+)が集まる。
- 3 電流が流れる。

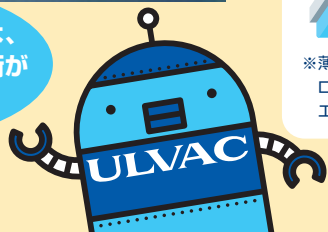
太陽の光を利用して電気を作るんだね！



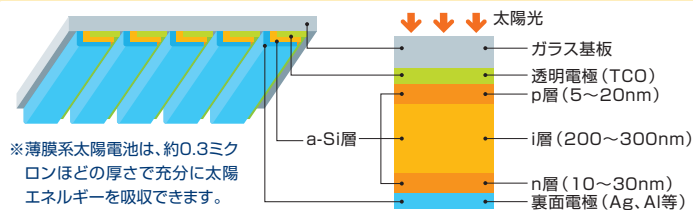
茅ヶ崎工場屋上の太陽電池



薄膜系の太陽電池には、アルバックの成膜技術が生かされているんだ！



太陽電池に使用される原料としては、単結晶シリコン、多結晶シリコン、アモルファスシリコン、化合物などの種類がありますが、結晶系のシリコンは高価なうえ、近年の太陽電池の急速な普及により不足しています。そこで、注目されてきたのが、次世代型といわれる薄膜系の太陽電池です。アルバックは、いち早くこの薄膜系太陽電池製造装置の商品化に成功しました。



2 拡大する太陽光発電市場

ここ数年、太陽光発電システムは、事業所、公共施設のみならず、一般住宅市場においても普及が進んでいます。また、エネルギー問題への対応や環境保全への取り組みを背景に、国内外での市場が拡大し、太陽光発電システムの需要は急速に高まっています。

社会に普及する太陽光発電



一般家庭や
事業所でどんどん
利用されています!

CO₂を
出さない

永続的で
膨大

太陽光
発電の
特徴

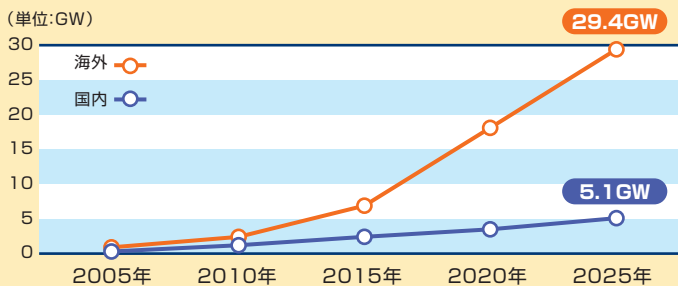
運転に
人手を必要と
しない

設置が簡単

寿命が長い

太陽光発電の需要見通し

(単位:GW)



出典: EPIA, Greenpeace, "Solar Generation", 2006年9月と

「太陽光発電産業自立に向けたビジョン」(太陽光発電協会、2006年6月)を基に作成

3 アルバックの太陽電池製造一貫ライン

アルバックは、太陽光発電市場が拡大する中、薄膜系太陽電池製造装置を積極的に展開してきました。また、FPD製造装置の開発で培ってきた真空技術を応用し、2007年より太陽電池製造一貫ラインの販売を開始しました。アルバックが提供する一貫ラインは、プラズマCVD装置、スパッタリング装置など、薄膜系太陽電池製造に関わる一連の装置で構成されています。

アルバックが提供する薄膜系太陽電池ソリューション



一貫ラインにおける主要装置



プラズマCVD装置



スパッタリング装置



レーザーパターニング

茅ヶ崎工場における一貫ラインの対応装置

2007年、茅ヶ崎工場において、太陽電池製造一貫ラインを完成させるとともに、資材調達、生産指導、メンテナンスサービスなどの付帯業務をトータルに提供できる体制を整えました。



茅ヶ崎工場

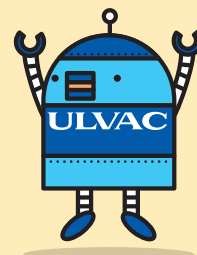


基板洗浄・レーザーパターニング

プラズマCVD装置

スパッタリング装置

微結晶シリコン形成装置



あるばっくんの豆知識



薄膜系太陽電池と 結晶系太陽電池の違い

薄膜系、結晶系の太陽電池には、それぞれ特徴があります。アルバックは、薄膜系だけでなく、いずれの方式も視野に入れた製造装置の研究開発を積極的に進めています。

	変換効率	耐熱性	価格
薄膜系	△	◎	◎
結晶系	◎	△	△
CIS (化合物系)	○	○	○

※上記の表は、一般的な傾向であり、商品の特性によって異なる場合があります。

Consolidated Financial Statements

連結財務諸表

中間連結貸借対照表(要旨)

(単位：百万円)

科目	期別 当中間連結会計期間末 2007年12月31日現在	前連結会計年度の 要約連結貸借対照表 2007年6月30日現在
(資産の部)		
流動資産	201,217	207,876
現金及び預金	16,479	11,889
受取手形及び売掛金	88,424	87,399
たな卸資産	88,364	96,561
繰延税金資産	4,106	4,723
その他	4,028	7,558
貸倒引当金	△183	△253
固定資産	114,801	109,701
有形固定資産	93,026	81,822
建物及び構築物	42,641	38,308
機械装置及び運搬具	24,296	21,068
その他	26,090	22,446
無形固定資産	3,472	3,811
投資その他の資産	18,303	24,068
投資有価証券	8,733	15,555
繰延税金資産	5,122	4,338
その他	4,447	4,174
資産合計	316,018	317,577

(単位：百万円)

科目	期別 当中間連結会計期間末 2007年12月31日現在	前連結会計年度の 要約連結貸借対照表 2007年6月30日現在
(負債の部)		
流動負債	167,362	169,467
支払手形及び買掛金	51,817	72,099
短期借入金	66,280	33,715
その他	49,265	63,653
固定負債	56,049	53,745
社債	200	200
新株予約権付社債	15,500	15,500
長期借入金	25,350	24,926
繰延税金負債	1	1
その他	14,998	13,118
負債合計	223,410	223,212
(純資産の部)		
株主資本	86,173	86,111
評価・換算差額等	2,490	4,208
少数株主持分	3,945	4,047
純資産合計	92,608	94,365
負債及び純資産合計	316,018	317,577

※記載金額は百万円未満を四捨五入して表示しております。

中間連結損益計算書(要旨)

(単位:百万円)

科目	期別	当中間連結会計期間	前中間連結会計期間
		2007年7月1日から 2007年12月31日まで	2006年7月1日から 2006年12月31日まで
売上高		116,706	121,333
売上原価		95,026	96,330
売上総利益		21,680	25,003
販売費及び一般管理費		18,006	14,361
営業利益		3,674	10,641
営業外収益		965	1,908
営業外費用		2,288	1,453
経常利益		2,351	11,097
特別利益		2,853	131
特別損失		579	2,467
税金等調整前中間純利益		4,625	8,761
法人税、住民税及び事業税		2,214	4,464
法人税等調整額		161	△633
少数株主利益		△55	101
中間純利益		2,305	4,829

中間連結キャッシュ・フロー計算書(要旨)

(単位:百万円)

科目	期別	当中間連結会計期間	前中間連結会計期間
		2007年7月1日から 2007年12月31日まで	2006年7月1日から 2006年12月31日まで
営業活動によるキャッシュ・フロー		△10,857	△5,713
投資活動によるキャッシュ・フロー		△13,325	△9,704
財務活動によるキャッシュ・フロー		27,198	20,609
現金及び現金同等物に係る 換算差額		△281	319
現金及び現金同等物の増加額		2,735	5,511
現金及び現金同等物の期首残高		11,664	10,515
新規連結による現金及び 現金同等物の増加高		1,464	2,472
現金及び現金同等物の 中間期末残高		15,863	18,498

中間連結株主資本等変動計算書

当中間連結会計期間(2007年7月1日から2007年12月31日まで)

(単位:百万円)

	株主資本					評価・換算差額等			少数株主 持分	純資産 合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他有価証券 評価差額金	為替換算 調整勘定	評価・換算 差額等合計		
2007年6月30日 残高	13,468	14,695	57,955	△7	86,111	1,461	2,747	4,208	4,047	94,365
中間連結会計期間中の変動額										
連結子会社増加に伴う増加高			△226		△226					△226
剰余金の配当			△2,016		△2,016					△2,016
中間純利益			2,305		2,305					2,305
自己株式の取得				△0	△0					△0
株主資本以外の項目の中間連結 会計期間中の変動額(純額)					—	△557	△1,161	△1,717	△102	△1,819
中間連結会計期間中の変動額合計	—	—	63	△0	62	△557	△1,161	△1,717	△102	△1,757
2007年12月31日 残高	13,468	14,695	58,018	△8	86,173	904	1,586	2,490	3,945	92,608

Non-Consolidated Financial Statements

個別財務諸表

中間貸借対照表(要旨)

(単位:百万円)

科目	期別	前事業年度 要約貸借対照表
	当中間会計期間末 2007年12月31日現在	2007年6月30日現在
(資産の部)		
流動資産	137,180	132,455
固定資産	92,790	85,235
有形固定資産	60,402	54,537
無形固定資産	2,637	2,693
投資その他の資産	29,751	28,005
資産合計	229,970	217,691
(負債の部)		
流動負債	126,851	116,246
固定負債	43,400	42,058
新株予約権付社債	15,500	15,500
長期借入金	21,695	21,011
退職給付引当金	5,278	4,915
その他	927	632
負債合計	170,250	158,304
(純資産の部)		
株主資本	58,869	58,017
評価・換算差額等	851	1,370
純資産合計	59,720	59,387
負債及び純資産合計	229,970	217,691

中間損益計算書(要旨)

(単位:百万円)

科目	期別	前中間会計期間
	当中間会計期間 2007年7月1日から 2007年12月31日まで	2006年7月1日から 2006年12月31日まで
売上高	68,928	80,173
売上原価	58,983	67,918
売上総利益	9,944	12,255
販売費及び一般管理費	10,612	7,803
営業利益又は営業損失(△)	△668	4,452
営業外収益	4,017	3,447
営業外費用	1,270	975
経常利益	2,079	6,925
特別利益	2,035	8
特別損失	564	4,836
税引前中間純利益	3,549	2,096
法人税、住民税及び事業税	1,153	2,157
法人税等調整額	△472	△305
中間純利益	2,868	244

※記載金額は百万円未満を四捨五入して表示しております。

中間株主資本等変動計算書 当中間会計期間(2007年7月1日から2007年12月31日まで)

(単位:百万円)

	株主資本								評価・換算差額等		純資産 合計		
	資本金	資本剰余金		利益剰余金			利益剰余金 合計	自己 株式	株主資本 合計	その他有価証 券評価差額金		評価・換算 差額等合計	
		資本 準備金	資本剰余金 合計	利益 準備金	固定資産圧縮積立金	別途積立金							繰越利益剰余金
2007年6月30日 残高	13,468	14,695	14,695	529	353	24,206	4,772	29,860	△5	58,017	1,370	1,370	59,387
中間会計期間中の変動額													
剰余金の配当							△2,016	△2,016		△2,016			△2,016
固定資産圧縮積立金の取崩					△12		12	—		—			—
別途積立金の積立													
中間純利益							2,868	2,868		2,868			2,868
自己株式の取得									△0	△0			△0
株主資本以外の項目の 中間会計期間中の変動額(純額)											△518	△518	△518
中間会計期間中の変動額合計	—	—	—	—	△12	—	864	852	△0	851	△518	△518	333
2007年12月31日 残高	13,468	14,695	14,695	529	341	24,206	5,636	30,711	△6	58,869	851	851	59,720

会社データ

会社概要 2007年12月31日現在

商号 株式会社アルバック
ULVAC, Inc.
商標 ULVAC
本社 神奈川県茅ヶ崎市萩園2500番地
設立 1952年8月23日
資本金 13,467,797,500円
従業員数 1,698名 (連結6,073名)

役員 2007年12月31日現在

代表取締役会長 中村 久三
代表取締役社長 諏訪 秀則
専務取締役 山川 洋幸
専務取締役 桜田 勇蔵
専務取締役 常見 佳弘
専務取締役 砂賀 芳雄
常務取締役 福田 隆
取締役 藤山 潤樹
取締役 加藤 丈夫
取締役 佐藤 孔史
取締役 本吉 光
取締役 五戸 成史
取締役 末代 政輔
取締役 小田木秀幸
取締役 平野 裕之
取締役 山元 正年
取締役(非常勤) 宇治原 潔
取締役(非常勤) 中野 佳信
監査役 中村 孝男
監査役 大井 宣夫
監査役(非常勤) 原 稔
監査役(非常勤) 浅田 千秋
監査役(非常勤) 小宮路幸一

株式の状況

株式の状況 2007年12月31日現在

発行可能株式総数 80,000,000株
発行済株式の総数 42,905,938株
株主数 8,432名

大株主

株主名	当社への出資状況 持株数(千株)	当社への出資状況 議決権比率(%)
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	4,385	10.22
日本生命保険相互会社	3,202	7.47
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	2,451	5.72
オーエム04 エスエスピー クライアント オムニバス	1,873	4.37
株式会社三井住友銀行	1,864	4.35
株式会社三菱東京UFJ銀行	1,820	4.24
株式会社みずほ銀行	1,604	3.74
アルバック持株会	1,235	2.88
資産管理サービス信託銀行株式会社(信託B口)	1,057	2.46
稲畑産業株式会社	920	2.14

所有者別株主数 合計：8,432名

個人・その他 8,004名
 外国法人 191名
 その他国内法人 126名
 金融機関 52名
 外国個人 30名
 証券会社 28名
 自己名義株式：1名

所有者別株式数 合計：42,905,938株

金融機関 21,044,313株
 個人・その他 8,030,899株
 外国法人 7,679,300株
 その他国内法人 5,623,935株
 証券会社 474,455株
 外国個人 51,035株
 自己名義株式：2,001株

株主メモ

事業年度 7月1日から翌年6月30日まで
定時株主総会 9月下旬
基準日 6月30日（臨時に必要あるときは予め公告した日）
株主名簿管理人 東京都港区芝3丁目33番1号
中央三井信託銀行株式会社
同事務取扱所 〒168-0063 東京都杉並区和泉2丁目8番4号
お問い合わせ先 中央三井信託銀行株式会社
証券代行部（証券代行事務センター）
TEL.0120-78-2031（フリーダイヤル）
同 取 次 所 中央三井信託銀行株式会社 全国各支店
日本証券代行株式会社 本店、全国各支店
公 告 方 法 日本経済新聞

HPのご案内



当社ホームページでは、最新のニュースや技術情報など、当社をご理解いただくための様々な情報を提供しております。

URL ▶▶▶ <http://www.ulvac.co.jp/>

株式会社アルバック

本社／工場
〒253-8543 神奈川県茅ヶ崎市萩園2500
TEL. 0467-89-2033

東京事務所
〒104-0028 東京都中央区八重洲2-3-1
TEL. 03-5218-5700